

厚生労働行政推進調査事業費補助金(厚生労働科学特別研究事業)
「将来の医療需要への効果的効率的な対応に向けた、
DPC データ等を用いた回復期・地域密着型医療の確保のための研究」
分担研究報告書 (令和4年度)

地域包括ケア病棟の入院患者疾病構造に関する研究

佐藤菊枝 (名古屋大学医学部附属病院 メディカル IT センター 病院助教)
小林大介 (京都大学 大学院医学研究科 特定助教)

研究要旨

本研究は、地域包括ケア病棟に入院する患者の疾病構造や在院日数、入院経路、退院先を明らかにし、地域包括ケア病棟本来の目的に沿った利用がされているか、疾病構造等の違いに地域差があるかを検討し、今後の地域密着型医療の提供について考察するための資料の提供を目的としている。具体的には、愛知県内の医療機関から提供を受けた2019年度のDPCデータを用い、地域包括ケア病棟に入院した患者分析の上位疾病、平均年齢、平均在院日数、退院先の違いを、地域医療構想区域ごとに明らかにする。

地域医療構想区域によって、地域包括ケア病棟の数や役割に差があることが示唆された。特に西三河南部西と東三河南部においては、「白内障、水晶体の疾患」患者がほかの疾患に比べて多くなっており、ほかの圏域に比べて活用状況が違ふことが明らかとなった。一方で、活用状況はほかの圏域とほぼ変わらないが、尾張東部、尾張北部、西三河南部東、東三河北部においては、県全体に比べて家庭への退院割合が低く死亡割合が高い結果が出ており、一部年齢層が高めであることが影響している可能性はあるものの明確な差が不明であり、今後詳細な分析をおこない、各圏域で必要とされる地域密着型医療の提供体制を検討する必要があると考えられる。

A. 研究目的

これまで、地域医療構想については主に公立・公的医療機関等を対象に、急性期医療や政策医療についての機能分化・連携を念頭に置いた分析が行われ、令和元年9月26日の地域医療構想に関するワーキンググループでの424病院（のちに436病院）の「名指し」が行われ、令和2年1月17日に各都道府県に対して、「公立・公的医療機関等の具体的対応方針の再検証等について」（厚生労働省医政局長通知）が発出された。その後、新型コロナウイルス感染症の流行などもあり、各医療機関ではその対応の負担が大きくなり、地域医療構想調整会議の開催も見送られる地域も出て、議論がなかなか進まない状況であった。それでも2025年を目指した病床機能転換の状況としては、急性期病床の減少は見られたが、まだまだ回復期病床の「不足」状況は解消されていない状況である。これらの要因の一つは、病床機能報告データをベースに比較しているため、必要病床数は病床単位での計算、病床機能報告は病棟単位での報告となることも一つの要因である。また、病床機能報告は医療機関側が病棟の機能を判断するため、非常にあいまいな部分もある。特に地域包括ケア病棟については、急性期とも回復期ともとれる運用が行われているため、各医療機関の報告においても、多くが急性期と回復期に分かれているところである。

そのような状況下において、ある程度急性期医療については基準を示してきたが、回復期医療については明確に基準を示すことができていない。また、地域包括ケア病棟の利用状況についても実際にばらつきがあるのかわからないのか不明なままで、一律に急性期や回復期に振り分けることも不可能である。

そこで本研究は、地域医療構想の推進に関して、特に地域包括ケア病棟の実際の入院患者の状況について、各医療機関のDPCデータから明らかにし、本来の地域包括ケア病棟の目的に沿

った利用がされているかについて明らかにする。

B. 研究方法

本研究は愛知県内の医療機関から承諾を得て収集した2019年度のDPCデータを以下の通り利用して分析を行う。

（1）データソース

- ・2019年度DPCデータ様式1ファイル
- ・承諾病院数 愛知県内151病院
（対象202病院に依頼、承諾率74.8%）

（2）分析項目

- ・疾病（もともと資源を投入した傷病名）、性別、入院時年齢、在院日数、退院先

（倫理面への配慮）

名古屋大学生命倫理委員会において承認済み
(2022-0203-2)

C. 研究結果

1. 構想区域別男女別入院件数、平均年齢

表1の通り、西三河南部東及び東三河北部に地域包括ケア病棟が少ないこともあり、患者数も1,000件を切って少なくなっている。また平均年齢もそれぞれ84.7歳、82.6歳と、県内平均78.8歳を上回っている。その他の圏域については西三河南部西において平均年齢が73.3歳と低くなっている。

2. 構想区域別疾病別入院件数TOP5

表2の通り、多くの圏域で「肺炎等」、「誤嚥性肺炎」、「心不全」、「股関節・大腿近位の骨折」、「胸椎、腰椎以下骨折損傷」などが多くなっている中で、西三河南部西および東三河南部においては「白内障、水晶体の疾患」が最多疾患となっている。

3. 構想区域別退院先内訳

表3の通り、退院先について確認したが、県全体の家庭への退院割合（65.2%）より低く、死亡割合（7.5%）が高くなったのが、尾張東部（57.4%、9.6%）、尾張北部（54.8%、8.9%）、西三河南部東（60.1%、16.6%）、東三河北部（54.1%、16.5%）となっている。

D. 考察

本研究は、地域包括ケア病棟に入院する患者の状況について整理した。DPCデータについては2021年度分までが年間としては揃ってはいるものの、2020年度、2021年度は新型コロナウイルス感染症の影響を受けていることから、肺炎等、誤嚥性肺炎といった呼吸器系疾患が大幅に減少していることがすでに別分析で明らかとなっているため、あえて使用せず、新型コロナウイルス感染症の影響がない2019年度のデータを用いた。これらの分析結果から、愛知県内においても地域医療構想区域によって地域包括ケア病棟のある医療機関にばらつきがあり、また構想区域ごとに様々な差が生じていることが明らかとなった。

特に表2における西三河南部西および東三河南部においては圧倒的に「白内障、水晶体の疾患」患者が多くなっており、この圏域の地域包括ケア病棟は「急性期」として病床機能報告では報告されている可能性が高い。ただしそもそも短期で退院できる手術を行う患者を入院させるのが、地域包括ケア病棟の本来の目的に沿うものなのかという議論が残るのも確かである。他圏域でも白内障手術は多く実施されているが、ほとんどの圏域でTOP10にすら入ってこないことから、やはり本来目的を考えた際には違和感となる。

また、表3における西三河南部西および東三河

南部では、上記の通り白内障症例が多いため、当然ながら命への影響はほぼ皆無であり、家庭への退院割合を押し上げ、死亡割合を減少させる影響があるため注意が必要である。死亡症例については「肺炎等」「誤嚥性肺炎」「脳梗塞」が多くなっているが、これはどの圏域にも共通する疾患である。死亡割合が高い圏域における地域包括ケア病棟入院患者の平均年齢は高い圏域が多いため、その影響も一部ある可能性は否定できないが、今後詳細な分析が必要であろう。

E. 結論

本研究では、地域医療構想の推進に関して、特に地域包括ケア病棟の実際の入院患者の状況について、各医療機関のDPCデータから明らかにし、本来の地域包括ケア病棟の目的に沿った利用がされているかについて明らかにした。

地域医療構想区域によって地域包括ケア病棟の数や役割に差があることが明らかになったが、その内容については本来の目的に沿った利用のされ方であるかどうかは検討の余地があることが示唆された。今後、地域密着型医療の重要性が高まる中で、地域包括ケア病棟の活用についての地域差をなくし、どの地域に住んでいる患者も在宅復帰に向けたケアを受けられるようにするためにも、更なるデータ分析を元に、地域の需要に合った供給を検討する体制が必要と思われる。

F. 健康危険情報

特になし

G. 研究発表

1. 論文発表

特になし

2. 学会発表

特になし

H. 知的財産権の出願・登録状況

1. 特許取得

特になし

2. 実用新案登録

特になし

3. その他

特になし

表 1 構想区域別男女別入院件数、平均年齢

構想区域	男		女		計	
	患者数	平均年齢	患者数	平均年齢	患者数	平均年齢
2313名古屋・尾張中部	6,101	76.8	7,885	81.5	13,986	79.4
2302海部	693	76.2	743	79.6	1,436	78.0
2304尾張東部	869	77.2	1,320	81.8	2,189	80.0
2305尾張西部	1,224	76.8	1,506	80.4	2,730	78.8
2306尾張北部	1,183	77.9	1,333	81.1	2,516	79.6
2307知多半島	1,252	77.8	1,584	81.7	2,836	80.0
2308西三河北部	800	75.2	1,177	80.1	1,977	78.2
2309西三河南部西	1,424	70.8	1,584	75.5	3,008	73.3
2310西三河南部東	96	80.5	235	86.5	331	84.7
2311東三河北部	297	79.5	341	85.4	638	82.6
2312東三河南部	573	75.1	777	79.1	1,350	77.4
総計	14,512	76.3	18,485	80.8	32,997	78.8

表 2 構想区域別疾病別件数、平均在院日数

名古屋・尾張中部		海部		尾張東部	
DPC6桁傷病名	患者数	平均在院日数	DPC6桁傷病名	患者数	平均在院日数
胸椎、腰椎以下骨折損傷(胸・腰髄損傷を含む。)	818	44.7	誤嚥性肺炎	81	56.2
肺炎等	808	39.8	肺炎等	76	45.6
誤嚥性肺炎	751	49.4	心不全	73	47.6
股関節・大腿近位の骨折	647	49.5	コンパームトメント症候群	72	51.3
心不全	583	46.0	胸椎、腰椎以下骨折損傷(胸・腰髄損傷を含む。)	60	45.7
尾張西部					
DPC6桁傷病名	患者数	平均在院日数	DPC6桁傷病名	患者数	平均在院日数
肺炎等	211	56.6	誤嚥性肺炎	236	60.0
股関節・大腿近位の骨折	196	61.3	胸椎、腰椎以下骨折損傷(胸・腰髄損傷を含む。)	194	49.1
心不全	131	48.7	肺炎等	135	61.6
胸椎、腰椎以下骨折損傷(胸・腰髄損傷を含む。)	122	53.2	股関節・大腿近位の骨折	124	58.8
誤嚥性肺炎	110	64.8	脳梗塞	104	61.5
西三河北部					
DPC6桁傷病名	患者数	平均在院日数	DPC6桁傷病名	患者数	平均在院日数
股関節骨頭壊死、股関節症(変形性を含む。)	143	41.5	白内障、水晶体の疾患	324	2.6
胸椎、腰椎以下骨折損傷(胸・腰髄損傷を含む。)	135	48.0	肺炎等	175	39.2
肺炎等	115	33.4	胸椎、腰椎以下骨折損傷(胸・腰髄損傷を含む。)	172	43.5
脊柱管狭窄(脊椎症を含む。)	109	29.6	心不全	131	49.7
心不全	104	49.4	股関節・大腿近位の骨折	125	49.0
西三河南部西					
DPC6桁傷病名	患者数	平均在院日数	DPC6桁傷病名	患者数	平均在院日数
股関節骨頭壊死、股関節症(変形性を含む。)	143	41.5	白内障、水晶体の疾患	324	2.6
胸椎、腰椎以下骨折損傷(胸・腰髄損傷を含む。)	135	48.0	肺炎等	175	39.2
肺炎等	115	33.4	胸椎、腰椎以下骨折損傷(胸・腰髄損傷を含む。)	172	43.5
脊柱管狭窄(脊椎症を含む。)	109	29.6	心不全	131	49.7
心不全	104	49.4	股関節・大腿近位の骨折	125	49.0
西三河南部東					
DPC6桁傷病名	患者数	平均在院日数	DPC6桁傷病名	患者数	平均在院日数
胸椎、腰椎以下骨折損傷(胸・腰髄損傷を含む。)	186	61.6	胸椎、腰椎以下骨折損傷(胸・腰髄損傷を含む。)	48	64.1
誤嚥性肺炎	165	58.8	体位量減少症	33	58.5
肺炎等	127	45.1	股関節・大腿近位の骨折	30	69.6
心不全	81	45.7	肺炎等	23	76.9
			誤嚥性肺炎	13	62.2
東三河北部					
DPC6桁傷病名	患者数	平均在院日数	DPC6桁傷病名	患者数	平均在院日数
脳梗塞	56	44.9	白内障、水晶体の疾患	352	2.0
胸椎、腰椎以下骨折損傷(胸・腰髄損傷を含む。)	56	41.8	股関節・大腿近位の骨折	90	61.0
誤嚥性肺炎	54	36.1	膝関節症(変形性を含む。)	88	35.3
股関節・大腿近位の骨折	45	42.4	誤嚥性肺炎	65	54.5
肺炎等	44	39.5	胸椎、腰椎以下骨折損傷(胸・腰髄損傷を含む。)	61	52.4

表 3 構想区域別退院先

構想区域	家庭への退院				介護施設・福祉施設に入所				他の病院・診療所の転院	終了 (死亡等)	その他	総計	家庭への退 院割合	死亡割合
	当院に通院		他の病院・診療所に通院		介護医療院	介護老人福祉施設		社会福祉施設						
	5,047	3,014	680	16		637	750							
2313名古屋・尾張中部	630	303	47	1	38	81	113	172	51	7	13,986	62.5%	7.2%	
2302海部	866	243	147		181	115	270	152	211	4	2,189	57.4%	9.6%	
2304尾張東部	1,317	485	134		142	144	205	150	153		2,730	70.9%	5.6%	
2305尾張西部	816	471	92		133	169	225	386	224		2,516	54.8%	8.9%	
2306尾張北部	1,457	356	86		226	122	153	172	260	4	2,836	67.0%	9.2%	
2307知多半島	1,028	212	137	29	161	52	94	42	221	1	1,977	69.7%	11.2%	
2308西三河北部	1,709	419	186	30	50	130	62	256	158	8	3,008	76.9%	5.3%	
2309西三河南部西	120	74	5		11	29	29	8	55		331	60.1%	16.6%	
2310西三河南部東	198	133	14		52	59	18	59	105		638	54.1%	16.5%	
2311東三河北部	1,014	73	5		49	65	80	24	40		1,350	80.9%	3.0%	
2312東三河南部	14,202	5,783	1,533	76	1,680	1,716	2,723	2,776	2,484	24	32,997	65.2%	7.5%	
総計														